

2017年

11月

11月1日～11月30日
イベント案内



地域防災施設
鶴見川流域センター

11月のテーマ「大地の凸凹から流域を知る」

11/3 (金・祝)

流域どんぐり相撲 (秋場所)

どんぐりの力士がすもうをとるよ!

★11:30～12:00 ★14:00～14:30

幼児～ファミリー 無料 定員:各10名

友の会
1P

11/10 (金) 11/23 (木・祝)
ツルさんバクちゃんのお話会

★10:30～11:15

幼児～ファミリー 無料

定員:各80名 (団体のみ要申込)

詳細別紙

友の会
1P

つるみ川と
なだちになろう

11/19 (日)

よみきかせ

流域のお話をするよ!

★11:30～12:00 ★14:00～14:30

幼児～ファミリー 無料

定員:各20名 (団体のみ要申込)

友の会
1P

11/11 (土) 要申込

流域の素材で
オリジナルフォトフレームを
作ろう!

流域のどんぐりなどの素材で

飾ったフォトフレームを作ろう!

★11:20～12:00 ★14:00～14:40

幼児～ファミリー

参加費100円 (材料費)

定員:各10名 (工作をする人)

友の会
2P

オススメ

11/23 (木・祝) 要申込

小机城発信!

小机の魅力と水防災の危機

地域の魅力を象徴する小机城。

鶴見川の洪水の被害を受けてきた

危機もあわせて、これからの

小机の町作りをみんなで考えます。

協力:小机城フォーラム実行委員会

★13:30～16:00

大人 (小学生5年生～・小学生は保護者同伴)

無料 定員:40名 詳細裏面

友の会
1P

11/4 (土) 要申込

大地の凸凹から

小机 (鶴見川中・下流域)の
防災を考えよう!

水害は鶴見川が作った大地の凸凹
に関係あり。赤色立体地図を開発
した千葉氏 (アジア航測 (株)) の
お話しと地図から学ぶ鶴見川中・
下流の危機について学習します。

協力:アジア航測株式会社

★13:30～16:00

大人 (小学生5年生～・小学生は保護者同伴)

無料 定員:40名 詳細裏面

友の会
1P

11/12 (日) 要申込

作ろう! 広めよう!
チョウのピオトープ。
お花の苗を植えよう。

★14:00～15:30

小学生～ファミリー 15組 無料

長そで長ズボン、作業用手袋着用で

ご参加ください。

友の会
1P

11/18 (土) は土木の日 要申込
実験しよう、土のうのヒミツ!

もけいを使って土のうの実験をするよ!

★11:30～12:00 ★14:00～14:30

幼児～ファミリー 無料 定員:各15名

友の会
1P

11/25 (土) 要申込

大地の凸凹、
土を作る生きものたちを
見てみよう!

丘陵地や台地など、凸凹大地の
森や草原で土を作る生きものを
見てみよう!

★11:30～12:00 ★14:00～14:30

小学生～ファミリー 無料 定員:各10名

友の会
1P

11/5 (日)

流域の自然学習

どんぐり家族あわせゲーム

どんぐりのおやこを当てよう!

★11:30～12:00 ★14:00～14:30

幼児～ファミリー 無料 定員:各15名

友の会
1P

11/26 (日) 要申込

流域を作ろう!

土に水をまいてふった雨が大地を
けずる実験をするよ!

★11:30～12:00 ★14:00～14:30

小学生～ファミリー 無料 定員:各10名

友の会
1P

＜かくれんぼのいきものさがし＞

さがそう! 凸凹大地のドンぐリたち

みんなで工作

くるくる廻るタネ

幼児～ファミリー 無料 平日のみ

※来館者の多い時、材料が終了した時は対応できない場合があります。

開館日は毎日やってるよ

つるみ川水族館えさやり体験

★11:00～ ★15:30～

※都合により中止または時間変更の場合があります。

水マス検定2017

11月のテーマは

大地の凸凹から流域を知る

友の会
P

詳細は裏面を
ご覧ください

雨の日は
+1P



当センターは展示やイベントから楽しく水マスを知る施設です。小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。

●「大地の凸凹から小机 (鶴見川中・下流域) の防災を考えよう!」 主催 地域防災施設鶴見川流域センター 共催 連携鶴見川流域ネットワーク 協力 アジア航測株式会社 小机城フォーラム実行委員会

●「小机城発信! 小机城の魅力と水防災の危機」 主催 地域防災施設鶴見川流域センター 共催 連携鶴見川流域ネットワーク 協力 お城ジオラマ復元堂 小机城フォーラム実行委員会

●「ツルさんバクちゃんのお話会」「よみきかせ」 主催:網島バリエーションプロジェクト 後援:地域防災施設 鶴見川流域センター

●上記以外のイベント 主催:NPO法人鶴見川流域ネットワーク 共催:連携鶴見川流域ネットワーク 後援:地域防災施設 鶴見川流域センター

「作ろう!広めよう!チョウのピオトープ」は【花王・みんなの森づくり活動助成】の助成を受けています。



地域防災施設 鶴見川流域センターにようこそ

鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



11月のテーマ <大地の凸凹から流域を知る>

大地に降る雨は大地を削りながら、凸凹を作り出します。低い場所に集まった雨の水は、川となって河口から海にそそぎます。昔の人々は地域の山や谷の地形を克明に認識していました。農業を営んだり、戦から生活を守るためには、大地の凸凹の熟知は必須だったからです。

現在、全国各地で起こる豪雨による自然災害は大地の凸凹の単位である流域と密接な関係があります。「鶴見川流域はバクの形」という合言葉は、人々が忘れてしまった「流域」に気づいてもらうためです。今月は大地の凸凹を体感するイベントから、流域を知っていただければ幸いです。

バクの流域水族館くサフグ

大きくなると元気に泳ぎ周り愛嬌をふりまきますが、小さいときは恥ずかしがり屋さん。砂に潜ってしまっただ探すのに一苦労です。全国的に沿岸に分布し、鶴見川流域では河口で発見できます。背中大きな斑点と黄色いヒレが特徴です。



かくれんぼ中

ビー玉コロコロ雨のみち

子どもたちに大人気！コロコロ転がるビー玉と河口の穴にボトンと落ちる音が魅力なのでしょうか、絶大な支持があります。しかし、子どもがビー玉遊びをするだけが目的ではありません。

鶴見川流域の大地の凸凹が一目瞭然です。雨粒にみたてたビー玉が、高い場所から低地へ移動し、河口生麦から東京湾に流れることや水が流れにくい場所に、ビー玉が停滞することも分かります。水災害は流域を構成する大地の凸凹と深く関係があると理解できます。受付にお声かけください。スタッフのご案内をいたします。



センターのご利用について

【センター友の会】センターに来ると 1P。10P から流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのもOK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館 1P 無料イベント参加 1P 有料イベント参加 2P 雨の日はプラス 1P。

【昼食】イベント開催日は1F コミュニティルームを昼食の場所として開放します。

お気軽にご利用ください。

時間 12:00 ~ 13:00（但し他の事業予定があるときは不可）

【センター来館】小学校 3 年生以下は、保護者同伴でご来場ください。保護者の方はお子さんから目を離さないでください。小学校 4 年生以上の未成年の方は保護者の了解を得た上でご来場ください。

【飲み物】給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる

地域防災施設 鶴見川流域センター



JR 横浜線 小机駅から徒歩約 7 分

ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館 10:00 ~ 17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町 2081

TEL: 045-475-1998 FAX: 045-475-1999
開館 10:00 ~ 17:00 休館 毎週火曜日

お申込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

● 参加するイベントの□にチェックを入れ、参加者全員（申込者以外）のお名前をご記入ください。※参加者がお子様の場合は年齢（または学年）も必ずご記入ください。

※小学生以下は保護者同伴です。中学生以上の未成年の方は保護者の了解をもらった上で申し込み下さい。定員に余裕のある時は当日参加も可能です。

☐ 11/4 (土) 「大地の凸凹から小机(鶴見川中・下流域)の防災を考えよう！」	☐ 11/11 (土) 「流域の素材でオリジナルフォトフレームを作ろう！」
☐ 11/12 (日) 「作ろう！広めよう！チョウのビオトープ。」	☐ 11/18 (土) 「土木の日！実験しよう、土のうのヒミツ！」
☐ 11/23 (木・祝) 小机城発信！「小机の魅力と水防災の危機」	☐ 11/25 (土) 「大地の凸凹、土を作る生きものたちを見てみよう！」
	☐ 11/26 (日) 「流域を作ろう！」

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

↓ FAX: 045-475-1999 TEL: 045-475-1998